

町田市 幹線・準幹線道路舗装管理計画

背景と目的

- 町田市が管理する道路は約1,200 kmあり、今後は維持管理費用が増大することが予想されます。
- これらの道路のうち約138 kmの主要な道路（幹線・準幹線道路）について、計画的な修繕へと転換し、維持更新費用の平準化を行うことを目的とした「幹線・準幹線道路舗装管理計画」を策定します。

道路の分類

- 主要な道路（144地点）について、交通量調査を行い、大型車交通量と、住宅密集率に応じて道路の分類を行いました。
- 道路の分類を設定することにより、各々の路線に適した舗装の管理を行います。

			住宅密集率			
			100~70%	70~50%	50~30%	30~0%
大型交通量	C交通	1,000台以上 3,000台未満				
	B交通	250台以上 1,000台未満				
	A交通	100台以上 250台未満				
	L交通	100台未満				
分類1		45路線	分類2	49路線	分類3	50路線

舗装の現況調査

- 町田市では、2000年度より路面性状調査を定期的実施し、舗装の状況を把握してきました。今後も計画的に実施するため、調査計画を策定しました。

*路面性状調査とは
路面性状計測車により、走行しながら舗装状況を把握する調査です。



評価指標

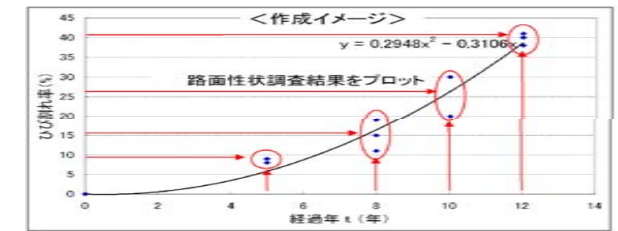
- 路面性状調査の結果を検証し「ひび割れ率」と「わだち掘れ量」を舗装が損傷する指標としました。

		評価指標			
		ひび割れ率 (%)	わだち掘れ量 (mm)	平坦性 (mm)	MCI
既往の管理基準値		30 平成18年度舗装修繕の実施方針	30 平成18年度舗装修繕の実施方針	4.0 道路維持修繕要綱	3 道路維持修繕要綱
町田市の現状	基準超過路線	23路線	0路線	127路線	0路線
	基準超過箇所数 (20m)	71箇所	0箇所	2336箇所	20箇所

劣化予測

- 舗装劣化状況の推移を検証し、舗装が損傷する予測式を設定しました。

$$\begin{aligned} \text{ひび割れ率} &= 0.0521 t^2 + Y \\ \text{わだち掘れ量} &= 1.1703 t + Y \\ t &: \text{経過年数} \\ Y &: \text{現状のひび割れ率 (わだち掘れ量)} \end{aligned}$$



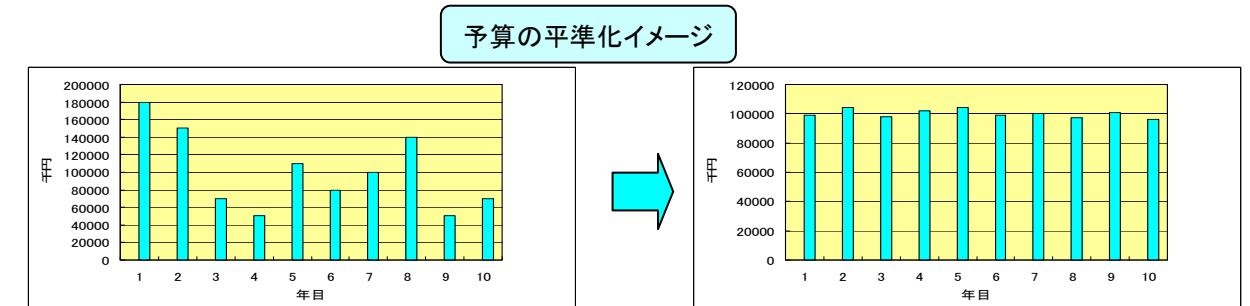
管理基準値

- 適切な管理を行うため、道路の分類毎に管理基準値を設定しました。



補修計画

- 維持更新費用を平準化する検討を行い、舗装管理計画を策定しました。
- 計画的に補修工事を行うため、中期的（10年間）な計画を策定しました。
- 長期的（25年間）な補修に要する予算を推計しました。



効果

- 優先順位に基づいた補修工事を行うことにより、市民への説明責任が果たせる。
- 長中期的に必要な予算を把握する事ができた。

計画策定担当部署

- この計画の担当部署は、町田市道路部道路政策課です。

(東京都町田市森野2-2-22 TEL042-724-1124)